

## TWMC (徳島県)

### 団体発足の経緯

皆さん、こんにちは。我々は徳島から来ました宮本と祖父江です。よろしくお願いします。

まず、我々が活動する徳島県西部にある美馬市、美馬郡つるぎ町には、美馬市が誇るうだつの町並みがございます。観光地として少しばかり有名ですが、「うだつ」というのは家と家との境目にある土づくりの防火壁のことを言います。この防火壁は、当時、大金がかかるもので、うだつを造るということは富の象徴であったと言われております。そういったことから、この「うだつ」は、現代でも、金銭に恵まれなとか、出世しないことを、「うだつが上がらない」というように使われています。



我々の団体名は、横文字で TWMC ですが、その意味は Time の「T」、With の「W」、My の「M」、Company の「C」の頭文字をとっており、日本語に訳しますと「仲間と過ごす時間」の略で、平成 20 年 4 月に、ラグビーフットボールクラブとして、この TWMC を結成しました。結成当初は、仕事を終えた後や休日にラグビーの練習を行っていたのですが、日が経つうちに、メンバーから「ラグビーを継続していく上で他に何かやっていかなければならないことはないだろうか。」というような意見が続々と上がり、ラグビーだけではなく、「自分たちの地域の治安をよくしたい。そして、自分たちを育ててくれた地元地域に少しでも貢献したい。ボランティア精神を培い、心技体が充実したラグーマンになり、その精神を後世、後輩にもつなげていきたい。」そんな思いから、今の我々の活動となり、平成 23 年 3 月 27 日から防犯ボランティア活動団体 TWMC として活動を開始しました。




### 活動内容

我々 TWMC は、現在、メンバー 31 名、平均年齢 24 歳と若い団体ですが、メンバー全員で考え、そして行動しております。現在の主な活動ですが、1つ目は青色防犯パトロール車を使用する夜警活動、パトロール活動です。2つ目は、我々がラグビーの練習をしている河川敷等の清掃活動。そして最後に県警と協力した地域の安全活動を行っております。普段、我々はこの写真のように、ラグビーで高校の

後輩やジュニアユースの指導を行っています。ラグビーで培った精神を発揮して、これからも防犯活動に取り組んでまいり所存です。

**主な活動**

- ☆ 青パトを使用してのパトロール活動
- ☆ ラグビークラブ活動後の河川敷の清掃活動及び夜間パトロール活動
- ☆ 県警と協力した地域安全活動



**普段のTWMC**

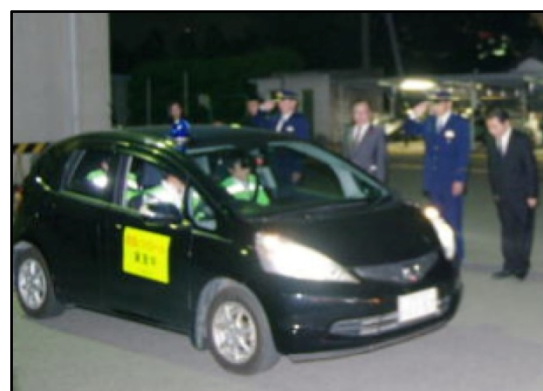


ラグビーで培った強い身体と精神力で・・・!

昨年、我々TWMC は警察庁が行う「現役世代の参加促進を図る環境づくり事業」に応募しました。そして、県内では我々の団体が選出されました。これは結成時の写真です。この時はマスコミ関係者等がたくさん来られて、少々緊張しておりましたが、私が代表して「地域のために頑張ります。」というようなことを述べました。



これが結成式直後に行われた青色防犯パトロールの出陣式の様子です。このときは青色防犯パトロール車で町内を警戒しましたが、その後は青色防犯パトロール活動等のほか、徒歩で歩行者専用のふれあい橋等の夜警活動も行っています。



## DVD の作成

このような活動のほか、「我々にできることは他に何かないのか。」ということ警察に打診したところ、現在、全国で多発している利殖勧誘型詐欺の啓発防止のDVDを作成してみてはどうかという話をいた



だいたいで、協力させていただき DVD 製作に至りました。この DVD の題名は「ちょっと待った！！ そのもうけ話詐欺ではないですか？」です。内容は、被害に遭った老人が犯人から、「私の代わりに未公開株を買ってくれたら倍の値段で買い取りますよ。」というように、うそのもうけ話を持ちかけられ、騙されてしまう内容です。私達は演劇が得意な方ではないので、警察官の協力を得ながら、鬼監督の指導の下、作り上げました。

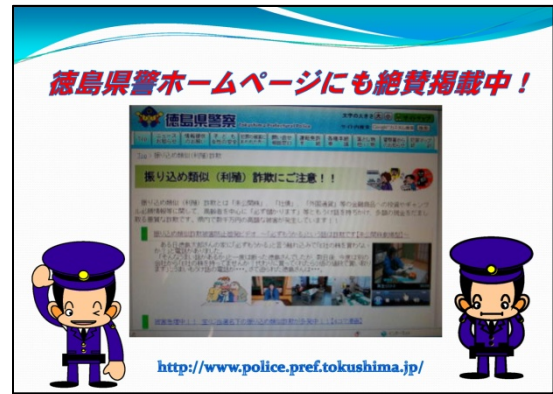


この写真はミーティング中のもので、出演した者は「上手にできるかな」と不安はたくさんあったのですが、鬼監督指導の下、いいものができたと思います。美馬市内の老人会で最初の試写会を実施し、出演した二人から老人会の皆様に向けて一言、「犯人はすごく巧妙な手口で皆さんを騙そうとしている。絶対に引っかけられないでください。」と呼びかけました。我々が出演した DVD は大好評で、地元の徳島新聞を始め、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞に掲載され、フジテレビの情報番組でも取り上げられました。警察官から聞いた話では、他府県の警察からも問い合わせが多数あったということでした。



DVD には、30 分の長編と4分の短編とがあるのですが、現在、県警のホームページでは4分間の短編が見られるようなので、是非ともご視聴いただけたらと思います。

最後になりましたが、我々が活動している美馬市、美馬郡つるぎ町は、徳島県でもっともラグビーが盛んな地域です。ラグビーという競技を通して、こういった人間が育つというところをいろいろな方に見ていただきたいと思います。そして、ラグビーの競技者を増やす上で何をしなければならぬかをたくさん考え、これからのいろいろなボランティア活動を展開し、今後、ラグビー競技の健全なる発展と地域の安心・安全がつくられるように、皆さんにも応援していただけたらと思います。



## 質疑応答

●質問 我が隊は、平均年齢があなた方の3倍くらいあります。あなたたちは、ラグビー部 OB を中心としていますが、それ以外の人を集めるとき的手段や若い世代が入ってくるための勧誘とか、そういうものがもしあればお聞きしたいと思います。

○回答 今は、基本的に部員はラグビー経験者ばかりです。毎週木曜日、高校の放課後に、練習に参加しており、その高校生が卒業した後、うちのチームに参加してくれておりますので、毎年、高校を卒業した方や、高校の OB で大学を卒業し、地元に戻ってきた人などが参加してくれています。在学中から僕たちと顔見知りになっていきますので、参加しやすい環境ができているのかなと思います。

●質問 会員の皆様方はお仕事をなさっておりますか。

○回答 大学生もいますが、大半は仕事をしています。

●質問 仕事をしながらボランティア活動を実施していくというのは、大変かなと思うのですが、仕事とボランティア活動の両立のために何か工夫をしていますか。

○回答 基本的に、防犯活動、ボランティア活動を部員には強制はしてはいません。自主的に参加するというかたちをとっており、部員が「活動をやらされている」という負担感を持たないように配慮しています。特に、若い子たちがそういう意識を持たないようにしています。

あとは、定期的に懇親会を開いており、懇親会の場で、メンバーがもっと活動しやすいようにするにはどうすればいいのかという話し合いも行っています。そういった中で活動しやすい環境を日々作っていく努力をしています。

●質問 今までのラグビーを通しての付き合いにボランティア活動が加わって、何か変わりましたか。

○回答 基本的にはボランティア活動が加わったことで大きな変化はありませんが、学生時代の気持ちに帰ることができ、毎日が充実したよい環境に変化していると思います。